



出水に備え、洪水対応演習を実施します

本年も梅雨や台風により川が増水しやすくなる出水期が近づいています。吉野川ダム統合管理事務所及び池田総合管理所において、防災時に迅速かつ的確な連絡・対応を関係機関と協力して行えるようにするため、以下の通り洪水対応演習を実施します。

1. 実施日時・場所

日時： 令和2年4月27日（月） 13：00～17：00

令和2年4月28日（火） 9：00～17：00

場所：吉野川ダム統合管理事務所、池田総合管理所（池田ダム）、富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム、早明浦ダム

2. 参加機関

国土交通省、(独)水資源機構、その他関係機関

3. 演習概要

- ① 情報の収集・連絡体制の確認
- ② 関係機関へのダム放流通知等の情報伝達の演習
- ③ ホットライン（電話）による情報共有の演習
- ④ 河川管理施設等（ダム等）の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達の演習
- ⑤ 地域の的確な避難判断、行動につながる情報提供等の演習
- ⑥ 迅速な広報活動等の演習 等

※コロナウイルス感染拡大防止のため、直接の取材はご遠慮ください。お問い合わせは下記連絡先までお願いいたします。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

令和2年4月24日

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

問い合わせ先

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

○管理課長 いしかわ ひろし 石川 洋

TEL 0883-72-3000

独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所

第一管理課長 たけうち ひろたか 竹内 宏隆

TEL 0883-72-2050

○：主な問い合わせ先

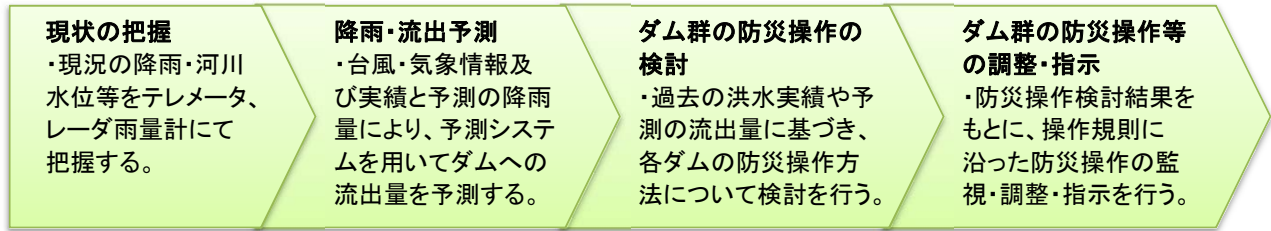
5つのダム統合運用により洪水被害の軽減を図っています

綿密な現状分析と降雨・流出予測に基づいて防災操作を行っています。

台風や前線の活動などで大雨が予想されると、各ダム管理所では降雨や河川への流出量の予測を基に、効果的な防災操作を検討し、洪水時のゲート操作を行っています。

このように、下流河川の被害軽減に務めるとともに、ダム情報を関係機関などに速やかに情報提供しています。

■ 防災操作の流れ



■ 指示系統

吉野川ダム統合管理事務所

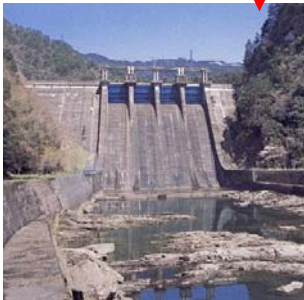


水資源機構
池田総合管理所

池田ダム



柳瀬ダム



新宮ダム



早明浦ダム



富郷ダム



■ 洪水対応の様子



ダム下流河川の巡視状況



ゲート放流前の機械設備点検状況



防災操作検討状況